

献立ひとくちメモ

2月22日(月)



黒毛和牛のお話です。

今日の黒毛和牛は『販売促進緊急対策支援事業』により、無償で譲り受けたものです。これは、新型コロナウイルス感染拡大やその対策により、出荷量の減少や在庫の滞留等の深刻な影響を受けた水産業・食肉産業を支援するための取り組みです。

ビーフストロガノフはロシアの代表的な料理で、18世紀ロシアの貴族であるアレクサンドル・セルゲーエヴィチ・ストロガノフのために考案されました。アレクサンドルはステーキが大好きでしたが、加齢のせいで歯が抜け落ち肉をかみ砕くことができなかつたため、料理長が肉を煮込んだ料理を開発して「ビーフストロガノフ」と名付けました。